

ズオーンの探求者

子供の頃から、ズオーンの呼び声が聞こえた。かつて神として崇められたズオーンの信者は壊滅し、散り散りとなった。だがその呼び声は未だに聞こえる。ズオーンの導きに従い、逢魔ヶ港に向かえ。その遺骸を見つけ、解き放て。疫禍は再び汝らを抱擁せん。

『聖堂』と名のつくシナリオを3種類完遂する。それによって52番シナリオ『腐臭の地下墓地』が解放されるので、そこから一連のシナリオを完遂させること。



の箱を開封する。

商人階級

金は力であり、世界は商人が支配している。十分な装備品を集めたなら、すぐにわかることであらう。どこかに自分の店を構え、真の商人を目指して努力するのにもよい。ダンジョンに残された粗悪品の取り合いは、愚か者に任せておけ。

 を2つずつ、
もしくは  を3つ、
 を4つ保有すること。

 の箱を開封する。

欲とは善なり

人生には高尚な目標があるべきだ。病気の祖母や劇的な恋愛など……いや、くだらない。この世で唯一意味があるのは金だけだ。金をできるだけ集めて大切に保管すること。財布に入れてある金の重みにこそ、なりよりも幸福を感じる。弱る祖母など捨て置け。

200 ゴールドを保有すること。

👉👉👉の箱を開封する。

治療法を探して

最初はただの咳だった。近隣の住人の咳で、寝つけなかった。だがそのあと疫病は広がり、悪化した。出血と炎症と死。長老曰く、治療法は刃ヶ森の森インプに隠されている。彼らから十分な量の成分を抽出できたなら、治療法を見つけられるかもしれない。

森インプを8体倒す。それによって59番シナリオ『忘れられし杜』が解放されるので、そこから一連のシナリオを完遂させること。

Xの封書を開封する。

解剖学の研究

体とは不思議なものである。どのように動くか、どのように反応するか……そして研究対象の種族の多さよ！ ああ、自由に解剖できたなら、どれほどのものか。確かに遺体は大学にもある。しかし、それらの生命の煌めきのなさよ。やはり研究に最善の道は、最前線に立ち、自分の手で試してみることだ。

パーティで15回、自分以外のキャラクターの脱落を経験すること（自分が脱落しているときに脱落したキャラクターも数える）。

の箱を開封する。

法をもたらす者

この世には秩序と混沌しかない。すなわち手懐けられて支配されるものと、やがてそうなる定めにあるものだ。グルームヘイヴンとは、手懐けられる必要がある混沌である。まずは周囲の荒地に横行する無法者から、始めるとしよう。無知なるヴァームリングはともかく、法に背くことを選んだ人間にかける情けはない。

盗賊もしくはカルト信者を合計
20体倒すこと。

 の箱を開封する。

かの肉を数ポンド

灰燼に帰した村で、ひとりの赤子が息を潜めていた。その静けさが赤子を救った。街の者が「あの辺りは危険だ」と警告したのにも関わらず、建てられた村だった。やがてヴァームリングが襲い、皆殺しにした。たったひとりの赤子を除いて……成長した今、かつての赤子は復讐を望んでいる。

ヴァームリングを 15 体倒すこと。

⚡の箱を開封する。

首級狩り

初めて放った矢が鹿の心臓を貫き、即死させたあの感覚を今でも覚えている。敵のテリトリーで獲物を仕留める気分を。だが鹿は容易い獲物だ。この広い原野には、もっと挑戦し甲斐のある獲物がある。その感覚すべてを味わい尽くしたい。殺すために狩るのではない、狩りの一部だから殺すのだ。

モンスターを20種類倒すこと。

の箱を開封する。

永久なる放浪者

世界には見るべきものが多い。信じられないほど美しい景観がある。雪山の頂き、忘れ去られし島、そして水晶の洞穴。こういった奇跡的な景色が、偶然作られたはずがない。こうした場所に行くに値する。これらが存在することに関して、もっと思案するべきであろう。実存に関する大いなる悟りに至るやもしれない。

シナリオを15種類完遂すること。

◎の箱を開封する。

英雄叙事詩

名をあげる時がきた。単に仕事をこなすだけなら、ただの傭兵だってできる。だが自分は、ただの傭兵で終わるつもりはない。華麗に仕事をこなし、世界中の吟遊詩人によって、自分のいさおしを酒場で語り継いでもらうのだ！ この世から旅立った後に伝説を残さねば、生きる意味などあるだろうか？

戦闘任務の完遂で  を合計
15 個獲得すること。

 の箱を開封する。

聖戦

不死者の大群が迫っている。
自然の摂理の反する奴らの存在
そのものが世界を苦しめている。
いつの日だったか、悪辣な死
霊術師によって振るわれた、伝
説の聖斧の物語を聞いたことが
あった。なら話は早い、その死
霊術師を倒し、聖斧を奪い、不
死体の山を築くのだ!

死霊術師の聖所などで見つかる
《頭蓋砕きの斧》で、生ける骸骨、
生ける屍者、生ける亡霊を合計
7体倒すこと。

 の箱を開封する。

木々を取り戻せ！

盗賊たちは村にやってきて「森はオレたちのものだからみかじめ料を払え」と迫ってきた。戦って追い返したら、さらに人数を連れて戻ってきた。今や家族や友人は虜囚となったか、殺されてしまった。助けがいる。盗賊のアジトを見つけ、正さねばならぬ。

刃ヶ森のシナリオを3種類完遂する。それによって55番シナリオ『霧煙る茂み』が解放されるので、そこから一連のシナリオを完遂させること。

の箱を開封する。

希薄の地

逢魔ヶ港の空気は薄い。否、正確には空気ではなく、空気の彼方にあるもの……まるで世界の向こう側にいる何者かが、こちら側に顕現しようとしているかのような感覚。とても不快だ。周辺を探索して、この現象を調べることにした。もっと空気が薄くなりすぎる前に……

シナリオ番号が52番以上のシナリオを6種類完遂すること。

●の箱を開封する。

異界神殺し

生まれた時から、魔神が大地を闊歩し、弱者を喰らった昔話を聞かされていた。そのような魔神を、先祖が追い払ったとも。ただの物語だと思っていた……今の今までは。だが魔神は実在した。そしてそれと戦う責務は、今自分の身に降りかかったのだ。

業火の魔神、氷雪の魔神、陰風の魔神、大地の魔神、黑夜の魔神、太陽の魔神を各1体ずつ倒すこと。

▼ の箱を開封する。

仁王立ち

仲間の中でも大きい方ではなかった。幼い頃から体が小さくて、見た目が違うことからいじめを受けた。あの時のいじめっ子が、今の自分を見たならなんと言うか。さあ、今こそ弱き人々のために立ち上がる時だ。驕り高ぶる者に立ち向かい、誰もが同じように倒れ伏すのだと知らせるのだ。

上級モンスターを20体倒すこと。

 の箱を開封する。

万物に憐れみを

歪みの街たるグルームヘイヴンでは、欲望と悪徳が渦巻いている。ただ息を吸うだけで、肺が悪意で黒く染まる。それでも、まだ若い大櫓の聖域を助けることにした。だから強くあらねばならない。この都市の罪の温床に足を踏み入れ、大櫓の聖域を希望の光へと育て上げなければならぬのだ。

大櫓の聖域に合計 120 ゴールド寄付すること。

 の箱を開封する。

復讐するは我にあり

目を閉じれば、幼き頃にふたり楽しく遊んだ記憶が蘇る。目を開けると、親友の遺体が視界をおおった。衛兵は事故だと語ったが、そうではないことを知っている。罪ある者を見つけ出し、復讐を遂げねばならぬ。時に血は、さらなる流血を呼ぶのだから。

グルームヘイヴン市街のシナリオを4種類完遂する。それによって57番シナリオ『捜査本部』が解放されるので、そこから一連のシナリオを完遂させること。
Xの封書を開封する。

流血神の狂信者

とるに足らぬ蟻どもが這いまわっている。誰も真の献身を理解していない。献身とは、上位の存在に自分自身を塵ひとつ残らず捧げることである。古き書には、生贄が必要だと記されている。死と戦のみをもって、流血の神を復活させることができるだろうと。すなわち、すべての戦いにおいて、至力を尽くさねばならぬ。すべてを捧げたときこそ、無限が待っているのだから。

12回脱落すること。
⚡の箱を開封する。

巨獣退治

村の上空を影が通過したあの日のことを、今でも覚えている。村のみんなはただの雲だと言っただけで、あれはきっとドラゴンに違いない！ 未知の存在への期待は膨らみ、いつの日か村を出て、珍しく巨大な生き物を探す旅に出ると夢見ている。そんな生き物と、英雄らしく誇りある戦いをするを！

ボスが登場するシナリオを4種類完遂すること。

の箱を開封する。

人の没落

証拠はそこらじゅうにあった。探しかたさえ知っていれば、目の前に証拠は存在していた。街は大昔の瓦礫の上に建てられている。それを建てた者たちも、すでにいない。どうして消えてしまったのか、その謎の手がかりを探さなければならない。

去らずの沼のシナリオを2種類完遂する。それによって61番シナリオ『点滅灯台』が解放されるので、そこから一連のシナリオを完遂させること。

●の箱を開封する。

能力の拡張

確かにグループヘイヴンは、居心地のいい場所ではない、だがそれでも留まる理由があれば、問題はない。つまりはヘイズサーだ。これまで数えるほどしか出た。あつたことがない！ 噂では街にいたヘイズサーのひとりが、魔法を用いて他人を強くすることができると聞く。そう、なんでもあつたと得意になれるのだ！

向上を4つ購入すること（世界の変革：〈向上の力〉が必要）。

⑥の箱を開封する。

元素検体

この世界は興味深い場所だ。
特にグルームヘイヴン周辺では、
目を引く現象ばかりが起こる。集
めがいのある検体ばかりだ。つ
まりこの一帯は危険でもある。手
助けをしてくれる人物を探すの
が得策であろう。

グルームヘイヴン市街、刃ヶ森、
去らずの沼、見張りの山脈、銅
頸山脈、霧の海のシナリオを各
1つずつ完遂すること。

▼ の箱を開封する。

助け舟

注目の的になったことは一度もない。世界には利己的な考えがはびこり、目立ちたがり屋ばかりだ。だからこそ、一歩引くほうを好んでいる。この街では、皆が素晴らしい目標を持っている。ならそれを手伝うだけで喜びがこみ上げる。

他の2人のキャラクターが個人クエストを完遂させるのを見ること。

♪の箱を開封する。

完璧な毒薬

毒薬作りは芸術である。死にざまはさまざまであり、キャンバスへの描きかたもさまざまだ。今まで日々は日々の精製で満足していた。だが今度こそ最高傑作となるだろう。グルームヘイヴンの周りには固有種が多い。もう少し検体を集めることができれば、私の伝説を永遠のものとする、至高の毒薬を精製できるのだが。

ウーズ、潜むもの、唾吐きドレークを各3体ずつ倒すこと。

 の箱を開封する。